

かるがる

2016年 **1**月 vol.244

Kitakyushu Winter Museum 2016

北九州 ウインター ミュージアム 2016

見どころ満載の12施設を巡って
北九州を再発見してみませんか



実施期間 平成28年 1/6 WED ▶ 31 SUN 26日間 ※展示内容などについてのお問合せは、各施設にお願いいたします。

北九州市立いのちのたび博物館

特別展
「医は仁術」—
解体新書からiPS細胞まで(～1/11)
マンガやドラマで話題の「仁-JIN-」。
舞台となった江戸時代の医学に関する史料
約250点を大公開!



北九州市立美術館 分館

**描かれた女たち—
女性像にみるフォルム/
現実／夢**
本展では日本洋画の近現代の作家たちが描
いた女性像に焦点を当て、表現の多様性や
美意識の変遷を探ります。



北九州市漫画ミュージアム

**「描く!」マンガ展
～名作を生む画技に迫る—
描線・コマ・キャラ～(～1/24)**
マンガを「描く」「人に見せる」「たのしむ」という、マンガの
本質的な営みに着目し、優れたマンガ家たちの卓越した作
画技術とともに、マンガ家を生み出した環境や背景にも焦
点を当てた、これまでにない視点のマンガ展覧会です。



北九州市立長崎街道 木屋瀬宿記念館

常設展
江戸時代に宿場町として栄えた木
屋瀬の歴史や文化に触れ、当時の
暮らしを体験することが出来ます。



北九州市立文学館

**第21回 特別企画展
ブンガク最前線—北九州発
(～1/11)**

リリー・フランキーさん著
「東京タワー」自筆原稿他、北九州ゆかりの
作家の資料約400点を展示しています。



北九州市立松本清張記念館

**世界文学
セカイブンガクと
清張文学
セイチョウブンガク(1/16～)**
清張を育んだ豊かな世界文学について紹介。
直筆資料や、海外で翻訳出版された清張作品
も、必見です。



北九州市立埋蔵文化財センター

**埋蔵文化財発掘調査速報展
「大手町遺跡第13地点」
江戸時代に築かれた蟹喰町(かには
みまち)の初めての調査成果を展示
します。
川沿いの低い屋敷地の様子や坂上門へ
と続く坂道など、見所満載です。**



レトロの街の映画・芸能資料館 松永文庫

洋画名作資料展
後世に語り継がれる感動の洋
画名作のポスター、パンフレッ
ト等、約150点を展示します。



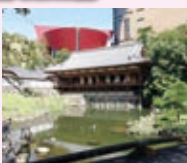
森鷗外旧居

常設展
文豪・森鷗外が小倉に赴任した
際に1年半居住した家です。
小説「鷗」はこの家を舞台にして
書かれました。



北九州市立小倉城庭園

**松井文庫の名品展
—細川藩家老
松井家と小倉—
江戸時代初頭、現在の小
倉城庭園に屋敷を構えた
松井家の文書や家宝であ
る鑑鏡などを紹介します。**



小倉城

常設展
城下町小倉の歴史や文化、当時の藩主
であった細川家や小笠原家の貴重な資
料を展示して
います。



北九州芸術劇場

**北九州芸術劇場プロデュース
「彼の地」企画写真展
(5Fアートライブラリー)**
北九州の街の匂いの群像劇とし
て、話題を呼んだ舞台「彼の地」
が(2/2～7上演)再演決定!
関連企画展を行います。



スタンプラリー実施!!

北九州市の12施設のうち2カ所のスタンプを集めると抽選で賞品が当たります。
これに加えて、福岡市の3館(福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館)のうち1カ所の
スタンプを集めるとさらに素敵な「福北連携賞」に応募できます。

スタンプラリーに関する詳細はP9をご覧ください。



福北連携

この事業は、北九州市・福岡市両都
市の交流を深め、互いの文化施設の
魅力を発信し、芸術文化の振興に寄
与するものとして福岡市の「冬のお
となくミュージアム 秘密—かくす—の
ぞく—あばく」事業と連携しています。

お問合せは・・・ 北九州市文化企画課まで TEL 093-582-2391

小倉北 **北九州芸術劇場**

〒812-8555 小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州6F ☎093(562)2655 公演によって異なります
 西小倉駅 徒歩3分 室町・リバーウォーク 徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先	
大ホール	GBJF2016 ガラ・コンサート The Brass Principals Japan	5(火)	公開リハーサル 15:30 コンサート 18:00	S席 ¥4000 A席 ¥2700 B席 ¥1500 学生席(要学生証提示) ¥1000 ※15:00開場	Golden Brass Japan Festival 実行委員会 093(332)3332	
	九州交響楽団 ニューイヤーコンサート2016	10(日)	17:00 16:00開場	S席 ¥3700 A席 ¥3000 ※対象:小学生以上	九響チケットサービス 092(823)0101	
	ツイズ 古田新太、多部未華子、吉田鋼太郎ほか豪華キャストで贈る長塚圭史最新作!	16(土) 17(日)	14:00 18:00 14:00	S席 ¥8500 A席 ¥6500 ユース(24歳以下) ¥4000 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上	北九州芸術劇場 093(562)2655	
中劇場	小林賢太郎演劇作品「うるう」 5年ぶりの北九州公演! 久々の小林賢太郎演劇作品をお見逃しなく!	9(土) 10(日) 11(月祝)	19:00 13:00 18:00 14:00	¥6500 ※対象:小学生以上 ※当日 ¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655	
	熱海殺人事件 演劇史に燦然と輝く永遠の名作、風間杜夫 & 平田満の黄金コンビで復活!!	16(土) 17(日)	14:00 18:30 14:00	一般 ¥7500 ユース(24歳以下) ¥3500 高校生(的)チケット ¥1500 ※対象:小学生以上		
	北九州市民劇場 1月例会 無名塾「おれたちは天使じゃない」	22(金) 23(土)~25(月) 26(火) 28(木) 29(金)~31(日)	18:30 13:30 12:00 18:30 13:30	会費 ※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方はお問合せください ※27(水)は休演	北九州市民劇場 093(541)0075	
		放課後たがわ講座 「田川まるごと発見!!」	15(金)	18:30	無料	一般社団法人 田川広域観光協会 0947(45)0700
		ミュージカル クリエーション Vol.13	17(日)	15:00	無料 ※対象:小学生以上	ミュージカルクリエイション 090(7986)5980【野口】
		不思議少年 第12回演劇公演「いいひと」 劇団日本一に輝いた注目の若手劇団・不思議少年(熊本)の最新作!	22(金) 23(土) 24(日)	19:00 14:00 19:00 14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日一般のみ ¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655

■北九州芸術劇場修繕工事のお知らせ

北九州芸術劇場は平成28年度中に中劇場修繕工事を計画しております。(予定工事期間:平成29年2月1日から平成29年3月12日) (北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093-562-8436)

小倉北 **北九州芸術劇場 市民ギャラリー**


〒812-8555 小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F ☎093(562)2520
 開10:00~19:00 ※催し初日は準備が終わり次第開場、最終日は17:00まで
 西小倉駅 徒歩10分 西小倉駅 徒歩3分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	みんなの一字書き書道展 書道	6(水)~12(火)	無料	慧心書道会 093(451)1337
	二元会九州支部新春小品展 絵画	13(水)~19(火)	無料	二元会九州支部 090(1926)9205
	以呂波会習作展 書道	20(水)~26(火)	無料	以呂波会 093(531)0053
	ダネラ発表会(ムーブ教室) 手芸	1/27(水)~2/2(火) 10:00~18:00	無料	ダネラ 093(961)2285

八幡東 **北九州市立響ホール**

〒812-8555 八幡東区平野1-1-1 ☎093(662)4010 八幡駅 徒歩15分 八幡駅入口第一 徒歩10分
 国際村交流センター 徒歩3分 休年末年始(12/29~1/3)、隔月1回(不定休) 240台(有料)

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
Golden Brass Japan Festival at Port of Moji 2016 FESTIVAL Concert	4(月)	18:30	S席 ¥3500 A席 ¥2500 B席 ¥1500 学生席(小~大学生) ¥1000 ※全席指定 ※公開リハーサル16:00~17:30	Golden Brass Japan Festival 実行委員会 093(332)3332【岩永】
第69回全日本学生音楽コンクール北九州大会受賞記念演奏会 ~若き演奏家たちのNew Year Concert~ 第69回全日本学生音楽コンクール北九州大会各部門の1位~3位入賞者	10(日)	12:00	一般 ¥2000 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞西部本社 093(511)1119【福田】
古賀千恵ピアノリサイタル 打楽器とともに ベートーヴェン:ピアノソナタop.13「悲愴」ほか	17(日)	14:00	一般 ¥3000 学生(小~大学生) ¥2000 ※全席自由	北九州モーツァルトの会 090(7154)2684【古賀】
第6回 ピティナピアノコンペティション入賞者記念コンサート	24(日)	10:30 14:00	一般 ¥1000 学生(小~高校生) ¥500 ※全席自由	株式会社ミュージックリテイリング小倉店 093(531)4342【河嶋】
2015響シリーズ第6弾 千住真理子 & 長谷川陽子 & 仲道郁代 女神たちの「愛のうた」 千住真理子[ヴァイオリン]、長谷川陽子[チェロ]、仲道郁代[ピアノ]	31(日)	15:00	一般 ¥4000 学生 ¥2000 (学生問わず25歳以下、要証明) ※対象:小学生以上 ※当日各 ¥500増 ※全席指定	(公財)北九州市芸術文化振興財団 音楽事業課 093(663)6661

門司 出光美術館(門司)  門司区港町7-18 旧大阪商船2F(改築に伴い一時移転) ☎093(332)0251 開10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 門司港駅 徒歩1分 門司IC 約8分 休月曜日(ただし、1/11(祝)は開館)、展示替期間、年末年始(12/21~1/7)


会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	桃山の茶陶 志野・織部・古唐津など、激動の桃山時代に創り出された茶陶の名品を展示 	1/8(金)~3/27(日)	一般 ¥600 高・大学生 ¥400 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)  門司区西海岸1-3-3 ☎093(331)6700 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年5回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
1階	筑前琵琶「平家物語」演奏会 日本旭会	3(日)	11:00 13:00	無料	関門海峡ミュージアム (海峡ドラマシップ) 093(331)6700

門司 旧門司税関  門司区東港町1-24 ☎093(321)4151 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩3分 休なし

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
2階	門司区中学校書写展	4(月)~8(金)	無料 ※4月は12:00から、8金は16:00まで	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司港レトロ展望室  門司区東港町1-32 ☎093(321)4151 開10:00~22:00(カフェは20:30まで) 入館は閉館30分前まで
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	天空ジャズ 出演:近藤タケユキ 	9(土)	18:30 19:30	門司港レトロ展望室入館料金必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司 門司市民会館  門司区老松町3-2 ☎093(321)2907 開9:00~22:00
 門司港駅 徒歩13分 関門トンネル車道口 徒歩2分 レトロ東本町1丁目 徒歩3分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール大	ゴールデンブラス・ジャパンフェスティバル2016クロージングセレモニー	7(木)	11:15	無料	Golden Brass Japan Festival 実行委員会 093(332)3332

門司 旧大連航路上屋   門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) ☎093(322)5020 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
2階	マンスリージャズ 出演:KGB+	10(日)	14:00~16:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
	マンスリーシアター 上映:鞍馬天狗 角兵衛獅子	24(日)	14:00~15:45	無料	

門司 松永文庫   門司区西海岸1-3-5(旧大連航路上屋1F) ☎093(331)8013 開9:00~17:00
 門司港駅 徒歩5分 休年4回




会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	松永文庫企画展「洋画名作資料展」 後世に語り継がれる感動の名作洋画のポスター、パンフレットなど約150点を展示します。	1/1(金)祝~4/6(水)	無料	門司港レトロ総合インフォメーション 093(321)4151

門司 北九州市立東部勤労婦人センター(レディスもじ)  門司区下馬寄6-8 ☎093(371)4649 開9:00~21:00、日曜日は17:00まで
 門司駅 徒歩15分 社ノ木1丁目・社ノ木2丁目 徒歩3分 休月曜日、祝日、年末年始(12/29~1/3)



会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
音楽室	ゼーレトリオ 新春コンサート ヴァイオリン:瀧口直毅 チェロ:田村朋宏 ピアノ:後藤秀樹	23(土)	14:00	¥500 (コーヒー・菓子付) ※対象:小学生以上	北九州市立東部勤労婦人センター (レディスもじ) 093(371)4649

小倉北 アルモニーサンク 北九州ソレイユホール    小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 開公演によって異なります
 小倉駅 徒歩30分 西小倉駅 徒歩15分 ソレイユホール・ムーブ前 徒歩1分
 休年末年始(12/29~1/3)、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	読売日本交響楽団メンバーwithシンフォニー合唱団 NEW YEAR CONCERT 2016 華麗なるニューイヤーコンサートの祭典	10(日)	17:00	一般 ¥3500 学生 ¥2500 ※対象:小学生以上 ※当日各¥500増 ※全席自由	シンフォニー合唱団運営委員会 0120(012)788
	心にとどく歌のチカラ オペラ歌手 五十嵐麻利江の合唱講習会	11(月)祝	14:00	無料 ※要申込(定員1200名)	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	ワンワンまつり みんなでワッショイ!	16(土)	13:00 16:00	A席 ¥2500 B席 ¥2200 ※全席指定 ※1歳以上有料 ※チケット売りわずか	
	タンゴ・ルネサンス セステート・メリディオナル	24(日)	15:00	A席 ¥6000 B席 ¥5500 ※全席指定	MIN-ON北九州 093(884)1833
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:作家・エッセイスト 阿川 佐和子氏	23(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008

北九州市漫画ミュージアム    所小倉北区浅野2-14-5(あるあるCity5F6F) ☎093(512)5077 開11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで) ☁「小倉駅」徒歩2分 休火曜日(ただし12/29、1/5は開館)、年末年始(12/31~1/2)



会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室 イベントコーナー	『描く!』マンガ展~名作を生む画技に迫る~描線・コマ・キャラ~ 優れたマンガ家たちの卓越した技術や、生み出された環境や背景にも焦点を当てた展覧会。 	11/21(出)~1/24(日)		一般 ¥600 中高生 ¥300 小学生 ¥150 〔常設展セット券〕一般 ¥800 中高生 ¥400 小学生 ¥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
	企画展トークイベント 田中圭一×伊藤剛『ペンが語る、画技のひみつ』 模写の実演などを通して、企画展出品作家の“画技”のひみつを解き明かします。 	10(日)	14:00~16:00	無料 〔描く!』マンガ展〕の当日券が必要 ※要事前申込(定員先着80名)	
	漫画スクール テーマ①「マンガが描き初め マンガで君の夢を描こう」 ②「背景の描き方(家やお城、ビルの描き方)」 毎回のテーマにあわせて、プロの道具で漫画を描こう! 	①3(日) ②31(日)	13:00~16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込(定員先着24名)	
漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。 	16(土) 30(土)	13:30~16:30	無料 常設展入場料が必要		

北九州市立小倉城庭園    所小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 開9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで ☁「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 休なし

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
展示室	松井文庫の名品展 - 細川藩家老松井家と小倉 - 江戸時代初頭、現在の小倉城庭園に屋敷を構えた松井家の文物を紹介します。 	12/1(火)~1/31(日)		一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
和室	新春落語「井戸の茶碗」 噺家 川崎亭好朝による落語です。	3(日)	13:30	¥1000 (呈茶付・入館料込) ※対象:小学生以上	
立礼席	呈茶無料振る舞い 入館されたお客様各日先着100名様にお抹茶(菓子付)を振る舞います。 	1(金祝) ~3(日)	10:00	一般 ¥300 中高生 ¥150 小学生 ¥100	
和室・立礼席	新春茶会 茶道講座生の発表の場でもある恒例の新春茶会です。	16(土) 17(日)	9:00	一般 ¥1500 小中学生 ¥700 (薄茶二席・入館料込) ※対象:小学生以上	

北九州市立こども文化会館 (併設到津市民センター)  所小倉北区下道津4-3-2 ☎093(592)4152 開9:00~17:00 ☁「小倉北特別支援学校」徒歩1分、「下道津」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28~1/4) ☐20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオ一む アメリカンコレクションE 『ポパイは映画監督』 他7話	10(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152


北九州市立視聴覚センター   所小倉北区城内4-1 ☎093(561)3131 開9:30~18:00 ☁「西小倉駅」徒歩10分 ☁「勝山公園」徒歩1分、「北九州市役所」徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
スタジオ	子ども映画会 「ワオくんのはね」「どんぐり森へ」	10(日)	14:00	無料 (先着50名)	北九州市立視聴覚センター 093(561)3131
	週末映画会 洋画 『駅馬車』(1939年 アメリカ) 主演:ジョン・ウェイン	16(土)	14:00	無料 (先着50名)	
	クラシック・レコードコンサート ヴェートーベン作曲 交響曲第4番ほか	17(日)	14:00	無料 (先着50名)	
	週末映画会 邦画 『原節子十六歳~新しき土~』(1937年) 主演:原節子	23(土)	14:00	無料 (先着50名)	

北九州市立男女共同参画センター・ムーブ  所小倉北区大手町11-4 ☎093(583)3939 開9:30~21:30 ☁「西小倉駅」徒歩15分 ☁「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3) ☐有料

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ダンサーズスクール I-WO! 第10回公演「我愛劇団」 ダンス公演	17(日)	14:00	¥1000	ダンサーズスクール I-WO! 事務局 090(5949)5752

北九州市立美術館分館   所小倉北区室町1-1-1リバーウォーク北九州5F ☎093(562)3215 開10:00~18:00(入館は閉館30分前まで) ☁「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 ☁「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 休会期中無休 ☐有料

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	描かれた女たち~女性像にみるフォルム/現実/夢 明治から現代までの作家が「女性」をテーマに描いた作品。油彩、パステル画などを展示。 	1/2(土)~2/28(日)	一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400 ※前売及び20名以上の団体料金 一般¥800 高大生¥400 小中生¥300	北九州市立美術館分館 093(562)3215

北九州市立文学館   所小倉北区城内4-1 ☎093(571)1505 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) ☁「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 ☁「北九州市役所前」徒歩2分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28~1/4)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	「ブンガク最前線—北九州発」展 北九州ゆかりの現在執筆活動を行っている作家35名とその作品を紹介。 	10/24(土)~1/11(月祝)	大人 ¥500 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 北九州市立松本清張記念館  

〒小倉北区城内2-3 ☎093(582)2761 開9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで)
 〇「西小倉駅」徒歩5分 〇「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 〇年末(12/29~12/31)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
企画展示室	特別企画展 「世界文学と清張文学」 	1/16(土)~3/31(木)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 小倉井筒屋 

〒小倉北区船場町1-1 ☎093(522)3111(代) 開10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場
 〇「小倉駅」徒歩7分 〇不定休、1/1(金)祝

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
大画廊	第3回 日本の四季賛歌 川島未雷 油絵展	6(水)~12(火)	無 料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	光安紀子 油彩展	13(水)~19(火)	無 料	
	歴史と伝統の流れを今日に 現代スペイン絵画展	20(水)~26(火)	無 料	
	花の命を描くⅢ 佐々木経二 日本画展	1/27(水)~2/2(火)	無 料	
小画廊	〈茅葺き民家 里山を描く〉 四方道夫 油彩画展	6(水)~12(火)	無 料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	上賀茂流 真多呂人形 波多江真麗華 作品展	13(水)~19(火)	無 料	
	ミナコ・カワウチ 版画展	20(水)~26(火)	無 料	
	小林達史 絵画展	1/27(水)~2/2(火)	無 料	

小倉北 小倉城   etc.

〒小倉北区城内2-1 ☎093(561)1210 開9:00~17:00(11月~3月)入館は閉館の30分前まで
 〇「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 〇なし

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
天守閣1階	小倉城 所蔵品展  小倉城 所蔵品(書・絵・甲冑他)60点を展示します。	開催中~3/27(日)		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	小倉城 093(561)1210
	第57回小倉城大鏡餅・鏡開き  天守閣1階にて大鏡餅の鏡開きを行います。	9(土)	10:00	一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	
市民の大画廊	第53回新年学生書道展  小学生から高校生の書道作品展示。主催:小倉城書芸委員会	1(金)祝~31(日)		一般 ¥350 中高生 ¥200 小学生 ¥100	
天守閣前広場	第57回小倉城大鏡餅・小倉城おしるこ会 天守閣前広場にて大鏡餅のおしるこの無料振る舞いを行います。	11(月)祝	11:30	無 料	

小倉北 水環境館 

〒小倉北区船場町1-2 ☎093(551)3011 開10:00~19:00
 〇「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 〇「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 〇年末年始(要問合せ)

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井 京子 ピアノ:湯田 美津子	6(水)	14:00	無 料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来 洋子 ピアノ:湯田 美津子	20(水)	14:00	無 料	


若松 現代美術センター CCA北九州 

〒若松区ひびきの2-5 学術研究都市 ☎093(695)3691 開10:00~17:00(展覧会開催時のみ)
 〇市営バス「学研都市ひびきの」徒歩1分 〇年末年始(12/27~1/3)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
イザベル・ダエロン展 一木漏れ陽		11/16(月)~1/8(金) (日・祝休み)	無 料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691
	ヨナ・フリードマン展 詳細はお問合せください。	1/25(月)~3/4(金) (日・祝休み)	無 料 ※土曜日は12:00から	

八幡東 北九州イノベーションギャラリー (産業技術保存継承センター) 

〒八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 開平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩3分
 〇休曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始(12/28~1/4) 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
ギャラリー	2015年度グッドデザイン賞in北九州 九州初上陸の今年度グッドデザイン賞作品を通じて、最先端のデザインに触れてみませんか。 	1/23(土)~4/10(日)	大人 ¥300 中学生以下無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411
本館	世界遺産登録記念デザイングッズ2015コレクション 今回の世界遺産登録施設をモチーフとする、お土産品や作家作品等の紹介	1/23(土)~4/10(日)	無 料	

八幡東 **北九州市立旧百三十銀行ギャラリー**

〒八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 開10:00～18:00
 〓「八幡駅」徒歩5分 〓年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	ヴィオラ・アルタ 平野真敏 華弦奏	10(日)	14:00～16:00	¥3000	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	旧百三十銀行ギャラリー築100周年記念 辰野金吾パネル展	22(金)～28(木)	10:00～17:00	無料	

八幡東 **北九州市立いのちのたび博物館** (自然史・歴史博物館)

〒八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 開9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 〓「スペースワールド駅」徒歩5分 〓「いのちのたび博物館」徒歩1分
 〓年末年始(12/29～1/1)・6月下旬頃(約1週間) 〓大型30台・普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
いのちのたび博物館	秋の特別展「医は仁術」 日本最古解剖原図など、江戸時代から現代にいたる医学の発展史を紹介	開催中～1/11(月)祝		大人 ¥1200 高大生 ¥900 小中生 ¥450 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券・前売券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
	歴史ぽけっと企画展「変わるわたしたちの暮らし」 資料や写真を通して人々の暮らしの変化や道具の変遷などを紹介します。	開催中～4/3(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
	世界文化遺産登録記念展「世界遺産のまち 北九州と明治日本の産業革命」 工業・港湾都市として発展を遂げた北九州の近代史を紹介	開催中～4/6(水)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
	冬の特別展「大正・昭和の暮らしと風景」 版画や古布資料により大正・昭和のまちの風景や人びとの暮らしと心情を探る。	1/23(土)～2/28(日)		要常設展観覧料 大人 ¥500 高大生 ¥300 小中生 ¥200	
	秋の特別展関連イベント「ギャラリートーク」 特別展内での学芸員による展示解説。秘話が聞けるかも!	3(日) 10(日)	13:30	要特別展観覧料	
	歴史講演会 (1)「水中考古学の魅力に迫る～水中文化遺産保護の意義～」 (2)「飛鳥と終末期古墳について」 講師:(1)九州国立博物館 佐々木 蘭貞氏 (2)歴史課学芸員 宮元 香織氏	23(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	野外観察会「ズグロカモメを見る！」 ズグロカモメなど干潟の冬鳥を観察します。	24(日)	9:00	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要申込(小学生は保護者の参加が必要)	

八幡東 **北九州市立児童文化科学館**

〒八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 開9:00～17:00(入館は閉館30分前まで)
 〓「市立児童文化科学館前」徒歩5分 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)・年末年始(12/29～1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
科学館前広場	ミニSL運行! はねつき・こままわし大会 昔の遊びに挑戦! 上位入賞者には、プレゼントがあります。	9(土)	14:30～15:20	無料	児童文化科学館 093(671)4566
会議室	サイエンスショー パチッと決めよう! 静電気	11(月)祝	14:30～15:20	無料	
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、冬の星空を望遠鏡で観察します。	16(土)	18:00～19:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者同伴 ※先着150名、1/5火電話受付開始	

八幡東 **八幡市民会館**

〒八幡東区尾倉2-6-5 ☎093(671)6061 開9:00～22:00
 〓「八幡駅」徒歩7分 〓「八幡駅入口第一」徒歩5分 〓年末年始(12/29～1/3) 〓110台(共用)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室	干支美術展 絵画・陶芸・手芸他 約150点	18(月)～24(日)	10:00～17:00	無料	現代美術センターCCA北九州 093(695)3691【安達】

八幡西 **北九州市立子どもの館**

〒八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F ☎093(642)5555 開10:00～19:00
 〓「黒崎駅」徒歩1分 〓「黒崎バスセンター」徒歩1分 〓12/31(木)・1/1(金)祝、2(土)・20(日)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
イベントひろば	猿心の猿まわし 2016年の新春にふさわしいおサルさんによる楽しいステージです	4(月)	13:00 15:00	無料	北九州市立子どもの館 093(642)5555

八幡西 **北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館**

〒八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 開9:00～17:30 〓「筑前植木駅」徒歩15分
 〓(長電話)「木屋瀬駅」徒歩5分 〓九州自動車道「八幡CJ」・北九州都市高専「馬場山ランプ」約10分
 〓月曜日(祝日の場合は翌日休館)・年末年始(12/28～1/4)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ	第15回 木屋瀬いろは歌留多大会 宿場町木屋瀬の歴史・伝統などをテーマとした歌留多大会	10(日)	10:00	無料 ※要電話申込	長崎街道木屋瀬宿記念館 093(619)1149
	New Yearコンサート 響ホール室内合奏団によるコンサート	17(日)	14:00	¥500 ※当日¥200増	

八幡西 **黒崎井筒屋**

〒八幡西区黒崎1-1-1 ☎093(643)5111(代) 開10:00～19:00※各最終日は17:00に閉館
 〓「黒崎駅」徒歩7分 〓不定休、1/1(金)祝

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	絵画と和アート展	12/31(木)～1/7(木)	無料	093(643)5268
	黄金逸品展	9(土)～11(月)祝	無料	

八幡西 黒崎井筒屋

〒812-0001 八幡西区黒崎1-1-1 電話093(643)5111(代) 時間10:00~19:00※各最終日は17:00に閉場
 黒崎駅 徒歩7分 不定休、1/1(金祝)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
ギャラリー	ポップアナ織とヨーロッパデザイナーズウェア	12(火)~17(日)	無料	093(643)5268
	和田木乃実 創作屏風展	19(火)~24(日)	無料	
	復古創新展~有田焼創業400年を想う~	26(火)~31(日)	無料	

八幡西 黒崎びびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

〒812-0001 八幡西区岸の浦2-1-1 電話093(621)4566 時間9:00~22:00
 黒崎駅 徒歩10分 黒崎駅前 徒歩10分 熊手四ツ角 徒歩1分
 北九州都市高速「黒崎IC」5分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州伯林的管弦楽団演奏会	10(日)	15:00	無料	非社団法人北九州伯林的管弦楽団 093(611)6706【中西】
	ニューイヤーコンサート	16(土)	13:30	無料	あかね幼稚園 093(617)0262
中ホール	SISAY全国コンサートツアー2016「DESPIERTA」	22(金)	18:00	一般 ¥4000 中学生以下 ¥2000 ※当日各¥500増	ネイティブスピリッツ有限会社
	Nori Nori フェスタ	24(日)	13:30	無料	典雅音楽クラブ 093(613)6825【石田】

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

〒812-0001 八幡西区黒崎3-15-3コムシティ3F 電話093(644)5206 時間9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる
 黒崎駅 徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
展示室1	九州女子大学第48回卒業書作展 書	5(火)~10(日)	9:00~18:00	無料 ※10日は16:00まで	九州女子大学人間科学部人間発達学科 093(693)3361【古木】
	はじめての水彩画展 透明水彩画	11(月)祝~17(日)	10:00~19:00	無料 ※11月祝は11:00から、17日は17:00まで	谷口 昌隆 090(5488)7268
	第29回九州千歳会刻字展 書(刻字)	18(月)~24(日)	9:00~17:00	無料 ※18日は12:00から、24日は16:00まで	九州千歳会 093(471)1701【南屋】
	穴生学舎絵画研究クラブ「一五一絵」(イチゴイチエ)修業作品展 洋画	25(月)~28(木)	10:00~17:00	無料	穴生学舎絵画研究クラブ「一五一絵」 090(2855)7090【水田】
展示室2	安部義博展 洋画	4(月)~9(土)	10:00~18:00	無料 ※4月は11:00から、9日は17:00まで	安部 義博 080(1770)6633
	「アトリエ遊」絵画展 洋画	11(月)祝~17(日)	10:00~18:00	無料 ※11月祝は12:00から、17日は17:00まで	アトリエ遊 093(661)5496【荒木】
	西川幸夫・淡彩画集「北九州文学碑を往く」原画展 水彩画	18(月)~21(木)	9:00~18:00	無料 ※18日は10:00から、21日は17:00まで	淡彩画集「北九州文学碑を往く」実行委員会 090(8622)2800【半田】
	「みんな晴れの日」展 幼児・児童画(描画・立体作品・絵本など)	23(土)~24(日)	10:00~17:00	無料	カワイ絵画造形教室 090(7382)2796【松尾】
	西川幸夫スケッチ淡彩「四季彩」岡垣教室「岡垣みどり」と風」展 水彩画	25(月)~28(木)	9:00~18:00	無料 ※25日は13:00から、28日は17:00まで	岡垣サンリーアイ 090(6631)7445【荒木】
展示室	多文化共生啓発に関するパネル展 パネル	29(金)~31(日)	9:00~17:00	無料 ※29日は13:00から、31日は17:00まで	北九州市総務企画局国際政策課 093(582)2146【永原】

戸畑 戸畑市民会館 (ウェルとばた内)

〒815-0001 戸畑区汐井町1-6 電話093(871)7200 時間9:00~22:00
 戸畑駅 徒歩1分 戸畑駅 徒歩1分 休年末年始(12/29~1/3)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	林 修先生講演会「いまこそ新聞でしょ！」	10(日)	14:00	無料 ※要事前申込	北福朝日会 093(931)0845【田中】
	北九州市社会福祉協議会創設50周年記念 ウェルとばた 新春歌まつり 戸畑区内で活動中の6団体によるカラオケ発表会	17(日)	10:00	¥1000 小学生以下無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	ニューイヤーコンサート	24(日)	11:00 (お開せください)	無料	九州・山口音楽協会
	福岡県立小倉工業高等学校吹奏楽部 第10回定期演奏会 演奏曲は「マードックからの最後の手紙」「行くぜっ! 怪盗少女」ほか	31(日)	13:30	無料	福岡県立小倉工業高等学校吹奏楽部 093(571)1738【橋本】
中ホール	小倉北区民音楽祭 ソプラノ独唱、ピアノ独奏、二重唱、合唱によるクラシックコンサートです。	24(日)	14:00	¥500	小倉北音楽協会 090(5722)1318【久能】
交流プラザ	ウェルカムコンサート 出演/バイオリン:大本絵理 チェロ:竹内英里	14(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200

戸畑 戸畑生涯学習センター

〒815-0001 戸畑区中本町7-20 電話093(882)4281 時間9:00~22:00
 戸畑駅 徒歩5分 戸畑駅 徒歩5分 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、休年末年始(12/28~1/4)

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ギャラリー	ペイントスタジオ.ルレーブ 作品展 トールペイント作品展	30(土)~31(日)	10:00~17:00	無料	ペイントスタジオ.ルレーブ 080(1723)9525【浅野】

北九州市立響ホール×北九州芸術劇場×北九州市漫画ミュージアム
ミュージックギャラクシー999 ～音楽の銀河へようこそ～

北九州市出身の漫画家、松本零士氏の作品「銀河鉄道999」をモチーフに、音楽、美術などの要素を盛り込んだ公演を行います。銀河鉄道999のテーマ曲をはじめ、宇宙を感じる楽曲の数々を、華やかでスタイリッシュなサクソフーンカルテットとピアノで楽しむ「ミュージックギャラクシー」。北九州だから体験できる、特別な公演をぜひお楽しみ下さい。

「ミュージックギャラクシー」～音楽銀河鉄道999に乗って!!～

◆日程：2月14日(日)15:00 ※開場14:00

◆会場：北九州市立響ホール

◆料金：全自由席 一般2,000円
 U-25(25歳以下)1,000円

※当日500円増 ※未就学児入場不可(託児サービス有・要予約)

◆出演：中川賢一

Quatuor B(クワチュール・ベー)サクソフーン四重奏

◆曲目：「星に願いを」(リー・ハーライン)

「組曲『惑星』より「木星」(ホルスト)

「銀河鉄道999」(タケカワユキヒデ)ほか

2月 14(日)
 15:00 (14:00開場)



中川賢一 ©Shuhei NEZU



Quatuor B サクソフーン四重奏



©松本零士

チケット
好評
発売中!!

お問合せ先 北九州芸術劇場 TEL 093-562-2655 チケット取扱 北九州芸術劇場オンライン・プレイガイド・TEL 093-562-8435 (10:00～17:00/土日祝を除く)
 北九州市立響ホール(店頭販売のみ9:00～18:00)/チケットぴあ(Pコード: 280-242)/ローソンチケット(Lコード: 84216)

K i t a k y u s h u W i n t e r M u s e u m 2 0 1 6

北九州
ウインターミュージアム 2016

北九州ウインターミュージアム2016のホームページを公開しました
http://www.kitakyushu-culcul.jp/winter_museum/



スタンプラリー実施!!

専用スタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な賞品が当たります!!

北九州市の12施設のうち2カ所のスタンプを集めると抽選で賞品が当たります。これに加えて、福岡市の3館(福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館)のうち1カ所のスタンプを集めるとさらに素敵な「福北連携賞」に応募できます。

福北連携賞 スタンプ3つ(北九州市2つ+福岡市1つ)で応募可

- 黒木 華 主演 二兎社「書く女」ペアチケット ……1組2名様 北九州芸術劇場提供
- 博多座ペアチケット 「六月博多座大歌舞伎」 ……1組2名様 博多座提供
- ティラノサウルス骨格模型(全長76cm) ……1名様 いのちのたび博物館提供
- 金印キューブ ……1名様 福岡市博物館提供

特別賞 いのちのたび博物館 学芸員とまわる「いのちのたび」ツアー ……2組
 (北九州市漫画ミュージアム館長)
 漫画ミュージアム 童画家・田中時彦さんに似顔絵を描いてもらえます ……1名様

- ◆いのちのたび博物館賞
 特別展チケット ……5組10名様
- ◆美術館賞
 院展招待券 ……8組16名様
- ◆美術館お楽しみ賞
 「トナス・カボチャラダムス」パズルセット ……10名様
- ◆漫画ミュージアム賞
 絵本作家「荒井良二」ポストカード・クリアケースセット ……8名様
- ◆長崎街道木屋瀬宿記念館賞
 常設展招待券とオリジナル手ぬぐい ……5組10名様
- ◆文学館賞
 オリジナル絵はがき・レターセット ……8名様
- ◆松本清張記念館賞
 オリジナルレターセット ……10名様
- ◆埋蔵文化財センター賞
 黒崎城出土メダイのレプリカ ……5名様
*メダイ…江戸時代にキリシタンがつけていたペンダント
- ◆松永文庫賞
 海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)展示ゾーン入場券 ……8組16名様
- ◆小倉城・小倉城庭園賞
 小倉城キャラクター「とらっちゃん」と北九州市環境マスコット「ていたん」グッズ詰合せ ……10名様
- ◆福岡市賞
 福岡市の3館いずれかの特別企画展ペアチケット ……5組10名様
*福岡市の3館…福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館

応募方法
 施設ごとに違う数字のスタンプが設置されています。スタンプ台紙に押印して、切り取り線に沿って切り取り、各施設に設置している応募箱に、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入のうえ、投函してご応募ください。
 スタンプ台紙はホームページからダウンロードできます。
 ※同じ数字のスタンプ2つでの応募は無効となります。

応募締切
平成28年1月31日(日) 当日投函有効
 応募者の個人情報は「北九州ウインターミュージアム2016」の目的以外には一切使用致しません。
 なお当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お問合せ 北九州市文化企画課 TEL 093-582-2391

北九州ウインターミュージアム2016リーフレットの一部掲載内容に誤りがございました。お詫びして訂正いたします。正しい内容は下記のとおりです。
 誤) 北九州芸術劇場 小倉北区室町一丁目1番11号の1 → 正) 北九州芸術劇場 小倉北区室町一丁目1番1-11号



2016年1月号
 表紙イメージ
 「新しい空気と行く。」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2016.1.1 ■発行/北九州市
 ■編集・制作/(公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒805-0019 北九州市八幡東区中央 2-1-1-7F
 TEL:093(662)3012 FAX:093(662)3016 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1508003A号

情報コーナー

■合唱の街・北九州

♪心にとどく歌のチカラ♪

合唱講習会のご案内

1月11日(月・祝)午後1時30分開場、同2時開演。アルモニーサンク北九州ソレイユホール(小倉北区大手町)。1部は、藤原歌劇団のオペラ歌手五十嵐麻利江による合唱指導。呼吸・発声方法や歌唱方法を分かりやすく指導。参加者全員でテーマ曲を歌って実践します。2部では、新進気鋭のテノール歌手笛田博昭とのトークとミニコンサート。全席自由、参加費無料。コーラス団体は、団体で申し込みできます。電話または来館で、

1月10日(日)までに同ホールへ。北九州ソレイユホール 093(592)5405



■北九州芸術劇場プロデュース 『彼の地』

2月2日(火)～7日(日)。上演時間はお問い合わせください。北九州芸術劇場小劇場(小倉北区室町/リバーウォーク北九州6F)。2014年北九州・東京



『彼の地』チラシ

にて上演、話題を呼んだ舞台が再演決定。北九州を舞台に贈る人と街の物語。作・演出は桑原裕子(KAKUTA)。全席自由。入場料、一般3000円、学生(小・大)2500円他。未就学児入場不可。当日各500円増。北九州芸術劇場 093(562)2655

■富永裕輔スペシャルコラボコンサート2016～明日への翼～

2月20日(土) 午後4時開場、

同5時開演。黒崎びびしんホール大ホール(八幡西区岸の浦)。北九州市文化大使で地元出身のシンガーソングライター富永裕輔が黒崎に登場。今回の見どころは、近隣の小・中学生約100名との合唱の共演。全席自由。入場料、一般2000円、友の会1500円、大学生以下1000円、中学生以下500円。当日500円増。黒崎びびしんホール 093(621)4566



『富永裕輔スペシャルコラボコンサート2016～明日への翼～』チラシ



世界との距離

昨年、音楽イベントが始める押しでした。チャイコフスキーやショパンの名を冠した世界屈指のコンクールを始め、その多くの開催年が集中。そして、わが生徒の初りサイト。年女の私は長年伸ばしていた髪を切り、何かしらの思いに至りました。北九州に戻って18年。その間、

ピアノを習う子どもたちの技術は目覚ましく進歩しました。コンクールなどでは目を見張るような曲目が並び、それをきちんと弾きこなします。しかし、まだまだ世界との遥か遠い距離に

色香、言葉、音、美意識、憧れ、愛、切迫感、挙げればきりがありませんが、五感に訴える何かの物足りなさ。さらにそれを支える確かな哲学や美学は? 感情、感覚、感動のレベルや質に差はあっても、居ても立っても

いられず美を追い求める感覚と精神を持っていなければ、音楽をする意味が疑わしくなります。「何とかしなければ」というひりひりとした焦燥感に駆られるのです。

4年後の次回チャイコフスキー、5年後にはショパンのコンクールが待っています。日本の小学生が今から目指すことができるのです。国際舞台で競うための突破口となるような、そんな早期音楽教育のあり方を考えるいい時期だと思います。

■石川九楊講演会(第2回) 『日本語・日本文化・日本人』漢字と文化とその心』

2月21日(日) 午後4時開演。門司港ホテル(門司区港町)。門司港美術工芸研究所の特別講師、書家であり京都精華大学客員教授の石川九楊による講演会。日本語・日本文化・日本人をテーマに開催される、全4回の第2回目。参加無料、先着100名。1月20日(水)から受付開始、申し込みは同研究所まで電話にて。門司港美術工芸研究所 093(322)1235

CulCulの主な設置場所

各区役所・出張所、市内JR駅、市民会館、市民センター、生涯学習センター、図書館、北九州空港、男女共同参画センター・ムーブ、井筒屋、モノレール駅、レインボープラザ、北九州芸術劇場プレイガイド・インフォメーションなど

「CulCul」を電子ブックでも閲覧することができます

パソコン版 (公財)北九州市芸術文化振興財団のホームページからご覧になれます → [北九州文化](http://www.kicpac.org/) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/> ※TOPページ左メニューの出版事業からCulCulを閲覧できます

スマートフォン・タブレット版 無料の電子ブック閲覧アプリ「ActiBook」でご覧になれます
①「App Store」または「Playストア」からアプリをインストール
②「ActiBook」アプリを立ち上げて「検索」メニューから「culcul」で検索 ActiBook

「かるかる」をPDFでも閲覧することができます

ホームページからご覧になれます → [かるかる](http://www.kicpac.org/culcul/index.html) 検索 URL: <http://www.kicpac.org/culcul/index.html>

二次元コードからでもご覧になれます。



埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 室長

佐藤 浩司 Kouji Satou



図1 磨石(左)と石皿(右)(小倉南区貫川遺跡 縄文時代)

すりばち 播鉢を旅する

今、皆さんのご家庭に播鉢はありますか？

料理好きな方だったら、時々使っているかもしれないですが、なにせ播粉木も必要となると、少し面倒ですね。

実は、播鉢は中世(今から約700年前)の時代から一番よく利用された調理用具だったのです。

播鉢は物をすりおろすための用具なので、何をすりおろしたかが問題です。今ならゴマとか、小豆、大豆、山椒の葉、魚肉とかが思い浮かびますが、大根や山芋など長い根菜類は播鉢でするより、おろし金とか鬼おろしを用いたほうが能率的ですよ。

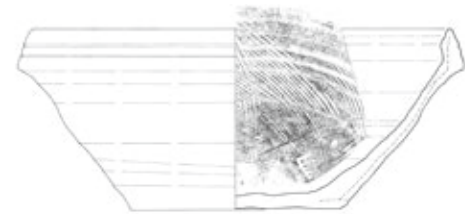


図2 備前播鉢(小倉室町遺跡 室町時代)



図3 出土した上野・高取焼播鉢(小倉室町遺跡 江戸時代)

しかし、食べ物をすって粉状やペースト状にするのは、縄文時代(約1万年前)から既に考えられた調理法で、磨石と石皿(図1)を使っていたようです。

時々遺跡からクッキーやパンに似た炭化物が出土することがあり、大昔の人々も粉食が好きだったことが分かります。

さて、播鉢の内面には普通7から8本単位の櫛目が付けられているのですが、中世には櫛目のない土製の捏鉢も使われました。

これは火にかけられたようので、ススが付着したものもあります。おそらくすりつぶした食材に野菜やその他の穀類、肉などを入れ、一緒に煮込んで鍋をつくったものと思われまます。

遺跡からは内面がすり減った捏鉢が出土することがあり、土

器の粉も一緒に食べたなら盲腸になるのではないかと、とつい心配になります。

日本では室町時代の備前の国(今の岡山県)で「備前播鉢」という丈夫で優れた播鉢が生産されました。「備前播鉢、落としても割れぬ」と全国でも有名だったそうです。この播鉢は北九州市の中近世遺跡でも多数見つかっており(図2)、まさにブランド品です。

この播鉢は豊臣秀吉の命で朝鮮出兵(文禄・慶長の役)した際、家臣の武将も持参したようので、韓国釜山市の龜浦倭城(日本軍が築いた城)で出土しており、異国の地でも、よほど播鉢ですった料理が恋しかったのでしよう。

江戸時代の北九州では、口縁部の内側に受け部を持つ、個性の強い播鉢が生産されました。上野・高取焼播鉢がそれで、唐津焼と張り合うように大量生産され、小倉城下町でも多数見つかっていきます(図3)。

大きな播鉢を使うには大変な力が入り、時には両足で挟み込んで、両手で播粉木を持ってすんなければなりません。中世の絵巻物(図4 病草紙)に見る女性の腕も相当たくましくなっていますね。

別に「ごまをする」わけではありませんが、このように食材

をするのになくしてはならない万能の調理具播鉢：日本食の原点は播鉢を使った料理にあるのではないのでしょうか。



図4 足で飲んで播鉢をする(中世 病草紙 国立歴史民俗博物館研究報告2002より転載)

『埋蔵文化財の展示案内』

- ・北九州市立埋蔵文化財センター(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)
北九州市を掘る(82) 埋蔵文化財速報展『小倉城西曲輪(にしくるわ)の藩士・町屋敷跡-大手町遺跡第13地点-』
藩施設や町屋敷から出土した陶磁器や瓦、銅製品など約50点を展示 常設展もあり
【開催期間】H27年12月22日(火)~H28年4月24日(日)まで
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※毎週月曜日(休日の場合はその翌日)、年末年始は休館
【入館料】無料
- ・黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3黒崎駅横コムシティ1F)
常設展開催中
常設展『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』『シュガーロード・発掘物語』
【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休
【入館料】無料



図1 松本零士名誉館長のトークショー



漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 館長

田中時彦 Tokihiko Tanaka

漫画ミュージアム、ゆく年・くる年、 漫画・イラスト・絵本と幅ひろく

北九州市漫画ミュージアムは、おかげさまで昨年、2015年8月に開館3周年を迎え、その間、市民の皆さまの温かなご支援と、多くの漫画ファンのご協力のもと、来館者数も30万人を突破しました。あらためて感謝と御礼を申し上げます。

さて、当館は「見る・読む・描く」の3本柱で事業を展開しています。そこで今回は「見る」に絞って昨年一年を振り返って見ますと、六つの企画展を開催しました。

まずは小山宙哉の人気作品を取り上げた「宇宙兄弟展」(2014年11月15日～15年1月25日)。迫力ある原画と、会期中に開催した多くの宇宙に関わるイベントも好評であり、特に松本零士名誉館長(図1)と、

JAMSS(有人宇宙システム株式会社)の松本翔平のトークイベントには多くの方に足を運んでいただきました。

また、少女漫画雑誌「マーガレット」の50周年を記念した「わたしのマーガレット展」(3月14日～5月17日)では、今をときめく少女漫画家の貴重

な原画300点に多くのファンが魅了されました。

続いて、「クッキングパパと九州・福岡の仲間たち」展(5月30日～7月5日)は、うえやまとちの人気連載30周年のあゆみと、家庭料理を描き続けた温かな作風をご覧いただきました。中でも漫画の中のレシピを本人が実際に調理するイベントでは、多くのファンが遠路駆け付けてくれました(図2)。

【江口寿史展 KING OF POP!】(9月19日～11月3日)は、日本のギャグマンガを革新してきたセンスと、イラストレーションの卓越した画力に、圧倒された展示会でした。

そして現在開催中の「『描く!』マンガ展」(1月24日まで開催中)では、漫画界の巨匠たち、手塚治虫、さいとう・たかを、石ノ森章太郎、藤子不二雄(A)といった、そうそうたるメンバーが、漫画を「描く」喜びにどのように目覚めていったのかをつぶさにご紹介。他にもたくさん作家にご出展いただき、原画総数300点という大ボリュームです。



図2 うえやまとち料理イベント

新しい試みとしては、夏休みにお子さま・家族連れをターゲットとして絵本作家・荒井良二の作品を取り上げ、「スキマの国の美術館」展(7月18日～8月31日)を開催しました(図3)。漫画ファンばかりでなく、絵本ファンにも楽しんでいただき、新たなファン層を開拓できたのは大きな成果です。

そして今年も目が離せない企画展を計画しています。春には、多くの漫画家を輩出し、北九州市民文化功労賞を受賞した「アズ漫画研究会」の創立50周年展(3月19日～4月10日)や、おとめチック漫画で一時代を築いた陸奥A子展(4月23日～6月26日)など、お楽しみ企画満載です。また、「日本漫画家協会」九州支部と中国支部の専用



図3 荒井良二ワークショップ

展示コーナーでは地元在住のプロの作品を順繰りにご覧いただけるなど、常設展示エリアでもさまざまな企画を開催しております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

Information

【常設展示入館料】 ※()内は団体料金
一般400円(320円) 中高生200円(160円)
小学生100円(80円) 小学生未満 無料

【開館時間】

午前11時～午後7時
(入館は午後6時30分まで)

【休館日】

毎週火曜日

年末年始(12月31日～1月2日)

【お問合せ】

北九州市漫画ミュージアム

093(512)5077

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

長峰 真奈美 Manami Nagamine



岡田三郎助《裸婦》1935年



藤島武二《婦人像》1927年頃



岸田劉生《麗子十六歳之像》1929年



東郷青児《ヴァイオレット》1949年

北九州市立美術館分館 展覧会 描かれた女たち 女性像にみるフォルム／現実／夢

画家はなぜ、女性を描き続けるのでしょうか。女性像は世界中の画家が描き続けてきた永遠のテーマと言ってもよいでしょう。そして画家たちは、独自の視点でさまざまな女性を描き出しました。

明治以降、日本の絵画における人体像は大きく変わりました。画家たちは西洋美術と出会い、科学的に対象を捉える見方と、陰影法などによって立体感を表す描法を学びます。西洋近代絵画の風潮を反映して、日本でも女性をモチーフとする作品が多く描かれました。

本展では日本洋画における近代の作家たちが描いた「女性像」に焦点をあて、三つのテ-

マに沿ってその表現の多様性を探ります。

日本では明治になって、西洋の絵画技法の流入により新しい絵画ジャンル「洋画」が生まれました。そして解剖学に基づき、西洋の基礎を踏まえた人体像が描かれます。人の身体、特に裸婦が美しいものと捉えられ、積極的に描かれるようになりました。また大正期に入ると、デフォルメやフォルムの再構築によって、画家たちは独自の表現を追求しました。一章の「女性像にみるフォルム」では、日本近代洋画の黎明期に活躍した藤島武二、岡田三郎助、大胆なデフォルメで世間を圧倒した萬鉄五郎、細密な描写で静謐な画面を

構成する森本草介などの作品から女性の身体美に注目します。

二章は「女性像にみる現実」をテーマに、それぞれの作品に表れる画家とモデルの関係や、時代的・社会的背景がうかがえる作品を集めます。近代に本格的に洋画が入って以降は新たな女性表現が展開し、理想的なものではなく、日常生活の中の女性の姿が多く描かれるようになりました。画家が実際に女性と対峙し、その存在を描こうとした作品には、モデルとなった女性の現実と、画家の背負った現実がともに表れています。二章では愛娘・麗子をモデルにして成長過程を描き続けた岸田劉生や、はかなげで哀愁漂う叙情的な美人画で知られる竹久夢二などの作品を紹介します。

さらに絵画に描かれる対象は、現実が存在しているものだけでなく、画家の趣味嗜好や夢、希望など無限大です。現実を離れた想像によって描かれたり、ある

いは現実を踏まえながら、そこに情緒、憧れ、理想などを盛り込んで表現した女性像は多様な広がりを見せています。三章の「女性像にみる夢」では、清澄な色彩と堅実な写実表現を貫いた和田英作、甘美な落ち着いた色合いで人々を魅了する東郷青児、色鮮やかな画面を構成したフレスコ画の絹谷幸二などの作品から画家の想いが託された女性像をご覧いただきます。

画家たちが描く女性像から浮かび上がってくる背景に思いを巡らせ、時代とともに移り変わる美意識をあらためて感じていただければ幸いです。

※美術において対象を変形させて表現すること。

Event

<学芸員によるギャラリートーク>

【日時】1月31日(日)・2月21日(日)午後2時～

【場所】展覧会場内 ※申し込みは不要、観覧料が必要で

Information

描かれた女たち 女性像にみるフォルム／現実／夢

【会場】北九州市立美術館 分館(リバーウォーク北九州5F)

【会期】1月2日(土)～2月28日(日) 会期中無休

【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【観覧料】一般1000円(800円) 高・大生600円(400円) 小中生400円(300円)

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金 障害者手帳提示の方は無料

【お問合せ】093(562)3215



岩下俊作は『富島松五郎伝』を皮切りに、本格的に小説を書き始めた



岩下俊作

文芸 hiroba

ようこそ文学館へ

北九州市立文学館 学芸員

小野 恵 Megumi Ono

「文学館文庫10 岩下俊作」を刊行

文学館では、入手し難い郷土ゆかりの作家の作品を収めた「文学館文庫」を発行しています。2月に刊行予定の10巻目は、映画『無法松の一生』の原作者、岩下俊作の小説「算額問答」、「辰次と由松」、「諦めとはいへど」、「文覚」、「見張所と信号所」を収録します。今回は、作家岩下俊作と収録作品を紹介いたします。

ら共に文学の道を進み、やがて北九州の文芸をリードしていくこととなります。

岩下俊作は、1906（明治39）年、企救郡足立村（現・北九州市小倉北区）に生まれましました。小学校4年の時、転校先の天神島尋常小学校で同級生の劉寒吉と出会います。当時、先輩には阿南哲郎、後輩には松本清張がいました。22年、小倉工業学校機械科に入学した岩下は、劉と同人誌『公孫樹』（23年）を創刊、戯曲・創作・随筆を中心に発表します。28年、八幡製鐵所に就職後、『感觸』（29年創刊）、『稜体発光』（31年創刊）、『とらんしつと』（32年）などの詩誌を発行し、詩を中心とした執筆活動を充実させていきました。『とらんしつと』には途中から火野葦平が参加、同じ1906年生まれの岩下、劉、火野の3人は、切磋琢磨しながら

38年、岩下は火野の芥川賞受賞に刺激を受け、本格的に小説を書き始めます。最初に書いた小説が『富島松五郎伝』（『無法松の一生』）でした。『富島松五郎伝』は翌年、『改造』の懸賞小説に佳作入選の後、『九州文学』に掲載され、第10回と11回の二度直木賞候補にあげられました。受賞こそ逃したものの、文学座での舞台や、稲垣浩監督、伊丹万作脚本による映画『無法松の一生』（タイトル変更は伊丹による）が大ヒットしました。喧嘩っ早く、無骨で一本気、義理人情に厚い主人公の『無法松』は多くの人に愛され、長く人々の記憶にとどまる作品となったのです。続けて、『オール讀物』に発表した「辰次と由松」、「諦めとはいへど」が直木賞候補にあげられ、小説家としての名が知られるようになります。

48年、岩下は製鐵所内の文学愛好者を集め「創作研究会」を立ち上げ、小説の勉強会を開きます。機関誌「創作研究」は2号で終刊、製鐵所の社内誌「製鉄文化」に創作の場を移し、会は岩下の晩年まで続けられました

た。88年、研究会発足40周年の翌年から、同人雑誌「周炎」が創刊され現在56号まで刊行されています。岩下が起こした文学の火は、今もなお同人たちによって受け継がれています。

日頃は無口な岩下でしたが、お酒が入ると饒舌に文学論を戦わせたといえます。後に劉は岩下への弔辞で、次のように回想しています。

（おれには、「文覚」もあれば、「繩」もあり、「西域記」もある。それなのに、人は無法松の岩下という。無法松しかないようにいいう）と。

岩下は無法松の名が知れ渡るにつれ、自身の代表作のように言われることに対して不本意に思う時期があったようです。

文学館文庫10に収録する小説は、岩下が生み出した代表的な作品です。「算額問答」は、『九州文学』に最も早く発表された小説で、江戸期の数学者安島直円と久留島喜内の、学問を紹介



詩誌 『たむたむ』『とらんしつと』『感觸』

た深い師弟愛を書いています。緻密で計画性のある直円と自由奔放な天才肌の喜内。性格の違いが、互いに強く惹かれあうと同時に反発も生み出す過程が、丁寧な心理描写とともに描かれています。「辰次と由松」は、40年、第12回直木賞候補にあげた作品です。小倉の漁村長浜で生まれ育った2人の男の友情と、昭和初期の漁村風景や人々が生き生きと描かれています。「諦めとはいへど」（第13回直木賞候補）、「見張所と信号所」は八幡製鐵で働いた岩下ならではの、製鐵所を舞台にした作品です。「文覚」は、伊豆に流罪になった真言宗の僧・文覚が源頼朝に会い、「殺されなければ殺そう」と決起を要請するまでを描いています。

「無法松」だけではなく、職場から歴史まで幅広く題材を取った岩下の小説を、この機会に読んでいただければと思います。

※ 弔辞「俊作よー深く眠るがよい」『九州人』1980年3月。

Information

北九州市小倉北区内4の1

093(571)1505

【開館時間】

午前9時30分～午後6時

(入館は午後5時30分まで)

【休館日】月曜日

年末年始(12月28日～1月4日)

【入館料】

一般200円 中高生100円 小学生50円

(年間パスポート)

一般400円 中高生200円 小学生100円

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



門司学園高校『拡声器』舞台写真

高校生たちの「今」

2015年10月9日から11日

の3日間、中間ハーモニーホールにて「平成27年度高文連演劇部門北九州地区大会」が行われた。今年度の参加校は14校。

▽明治学園高校『晴れのち晴れのち雨のちハレルヤ』
(作：濱田梨渚)

▽戸畑工業高校『心結ひ』
(作：木村紗理伽)

▽ひびき高校『僕らの放課後ヒーロー伝説』(作：細石雅)

▽北九州高校『夢に流離い、たどり着いたその先に。』
(作：有馬蓮)

▽門司学園高校『拡声器』
(作：門脇未苑・溝越そら)

▽小倉高校『Point Of No Return』(作：大田峻生)

▽中間高校『La lune et le soleil』(作：小原雅之)

▽八幡高校『The Three Roses』(作：深田妃佳里)

▽折尾高校『とある』
(作：長谷川翔子)

▽東筑高校『Step』
(作：瓦田結希絵)

▽八幡南高校『夏の日の約束』
(作：中島幹雄)

▽小倉商業高校『からあげ』
(作：藤井日菜)

▽西南女学院高校『赤い靴』
(作：瀬川慧)

▽戸畑高校『おつまみシュークリームプリン』
(作：岡崎真子)

北九州地区は、もともとオリジナルの創作脚本の上演が多い地区だが、今年は何と全作品がオリジナル。そして14校中、中間高校と西南女学院高校以外の12校が生徒創作の脚本だ。ちよっと前までの「等身大」「教室物」以外にも、ファンタジーやサスペンス要素の強い作品が見られたのも興味深かった。そういったバラエティに富んだ作品たちの中に、高校生の「今」が垣間見られる面白い大会だったと思う。

結果は、県大会へと進むことのできる「優秀賞」を門司学園高校・中間高校・戸畑高校が受賞。「創作脚本賞」を明治学園高校が、「舞台美術賞」を西南女学院高校が、そして「奨励賞」をひびき高校が受賞した。

印象的だったのは、門司学園高校の『拡声器』。制服を着た女子高生たちが教室に出たゴキブリを巡って大騒ぎをしている。なんとも平和で微笑ましい光景



中間高校『La lune et le soleil』舞台写真

だ。そのうち授業が始まる。社会科の勉強なのか、戦争の話から武器へと話題は移り、教室は和気あいあいと盛り上がりつつある。しかし、突然警報が鳴り響くと、女子高生が一齐に立ち上がり、机の横にかけていた鞆から銃を取り出し、号令と共に教室を飛び出していくのだ。彼女たちの銃を扱う慣れた手つきに、不意を突かれ、ぞっとした。他にも魅力的なシーンはいくつもあった。明治学園高校や戸畑高校のかわいらしい物語展開、中間高校、小倉高校のテンポの良い熱演、西南女学院高校の役者と舞台のバランスの美しさなど。

最近の高校生は本当に「会話」を書くのが上手い。軽妙洒脱なやりとりで感心する作品が幾つもあった。しかし、「人間関係」を描くのは年々下手になっていくように思う。せっかく劇的な事が起こりそうな場面で、相手にきちんと向き合わず、話をそらしたり、曖昧な展開にしてしまっている作品が多かった。これもまた、高校生の「今」を反映しているということなのだろうか。現実の世界は彼らにとってそんなにも「キケン」な場所なのだろうか。そんなことを考える3日間でもあった。

ともあれ、劇場には、高校生たちの緊張感と高揚感から発生する熱が満ちていて心地よかった。審査結果など関係なく、どの作品も世の中にたった一つしかない彼らの宝物であろう。大切に心の中に置いていてほしいと思う。



戸畑高校『おつまみシュークリームプリン』舞台写真

特別企画展
「世界文学と清張文学」

専門学芸員 柳原 暁子 Akiko Yanagihara

Cul
特集 Cul 33

北九州市立松本清張記念館



企画展ポスターデザイン
上記イラストは清張が描いたもの。1964年にシェークスピアの生誕地を訪れたとき、ちょうど生誕400年祭の真っ最中だったことを表現している。そして奇運にも、2016年はシェークスピア没後400年にあたる

あらためて、世界文学とは？
私たちは子どものころから、さまざまな世界文学に触れていきます。読書からでなくても、例えばアニメや映画、ドラマ、舞台劇などを通じて『赤毛のアン』、『西遊記』、『小公女』、『レ・ミゼラブル』等々ありに身近で、『世界文学』なんて堅苦しいかもしれません。では、あらためて、『世界文学』とは何でしょう？ よく対比として用いられるのが『国民文学』です。つまり、国内で受容されている文学、あるいは国家の成立、国民性に強く結び付いている文学が『国民文学』で、それらの差異を越えて、世界で受容、評価されるのが『世界文学』というわけです。

松本清張が少年だった時期に、

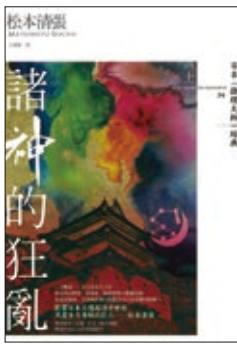
『世界文学全集』（新潮社）が出版され、大変な人気となりました。清張もこれを愛読しています。この全集に収められた作品は、長らく日本における世界文学の古典とされてきました。以来、日本語訳の世界文学として、繰り返し出版され、読み親しまれています。

清張作品を演出する世界文学のエッセンス

2時間サスペンスドラマのクライマックスシーンと言えば『崖っぷち』が定番ですが、その元祖とされるのが、清張の長編小説『ゼロの焦点』です。主人公・鶴原禎子が、能登半島から日本海を見つめる場面は、今なお私たちの胸に迫るものがあります。そのとき、彼女の胸に「思いがけなく、学生時代に読



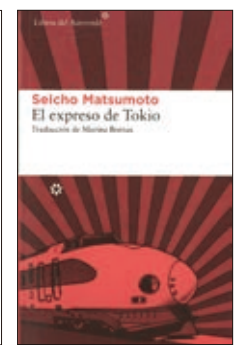
英語訳『霧の旗』2012年



中国語訳『神々の乱心』2013年



韓国語訳『黒い手帖』2014年



スペイン語訳『点と線』2014年

んだ外国の詩の一節）が浮かびます。ここに登場する詩は、エドガー・アラン・ポーの「The City in the Sea」と「Annabel Lee」を合成したものといたことが、ポー研究者によって明らかになりました。ポーの詩や小説は、清張作品にしばしば登場し、その詩情を演出しています。その他、モーパッサン、ドストエフスキー、シェークスピア、モーム…と挙げればきりがありませんが、外国文学が清張の小説を演出し、時には謎解きなどに大切な役割を果たしているケースもあります。晩年には、海外取材で訪れた国々の文学に思いをはせ、それらを多彩に取り入れた作品を多く書きました。そこには、かつて耽溺した外国文学の世界に、自由気ままに遊ぶ清張の姿さえ見受けられます。

翻訳された清張作品

「国民作家」とも呼ばれる清張は、先に触れた『国民文学』の代表と言ってもいいかもしれません。しかし、調査してみると、清張作品の翻訳出版は、のべ200点近くにも及びます。1960年代から始まり、80年代をピークに、現在でも台湾、中国、韓国の出版社からシリーズ化して出版され、欧米では近年、フランス語、英語、スペイン語での翻訳出版がありました。海外で翻訳出版された清張作品は、本の装丁も全く違い、まるで別の作品のような印象を受けます。それぞれの国で、言語で、どのように読まれるのかも興味深い点です。これらの翻訳書を眺めれば、新たな清張作品と出会ったような新鮮さを覚えることでしょう。ぜひ、足をお運びください。

※ かつて東アジア各国で数多く出版された海賊版については確認できる範囲で換算した。

Information

特別企画展
「世界文学と清張文学」

【開催期間】1月16日(土)～3月31日(木)

【開館時間】午前9時30分～午後6時

(入館は午後5時30分まで)

【休館日】年末(12月29日～31日)

【観覧料】

一般500円(400円) 中高生300円(240円)

小学生200円(160円)

※()内は30名以上の団体料金

【お問合せ】北九州市立松本清張記念館

093(582)2761

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2016
January

1

Vol.33

新しい空気と行く。

特集

北九州市立松本清張記念館

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | ようこそ文学館へ

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにぴあの